

令和 9 (2027)年度
九州大学工学部編入学

九大工学部・九州沖縄9高専連携教育プログラム特別選抜

学 生 募 集 要 項

出願期間	試 験 日	合格発表
令和8(2026)年 6月1日(月)から 6月16日(火)まで	令和8(2026)年 7月10日(金)	令和8(2026)年 7月27日(月)

九大工学部・九州沖縄9高専連携教育プログラム特別選抜

「九大工学部・九州沖縄9高専連携教育プログラム」は、九州大学工学部と九州・沖縄地区の9つの高等専門学校（久留米工業高等専門学校、有明工業高等専門学校、北九州工業高等専門学校、佐世保工業高等専門学校、熊本高等専門学校、大分工業高等専門学校、都城工業高等専門学校、鹿児島工業高等専門学校及び沖縄工業高等専門学校）が連携して、本学部と上記9高専専攻科（以下「連携専攻科」という。）の双方の強み、教育資源の有効活用により教育内容の高度化を図ることを目的とした連携教育プログラムです。

本プログラムは、令和3年4月新設の九州大学工学部融合基礎工学科と連携専攻科の間で実施するもので、連携専攻科と融合基礎工学科の両方に在学し、2年間で所定の修了要件及び卒業要件を満たすことにより、各専攻科の修了証と九州大学の学士（工学）の学位を授与するものです。

九大工学部・九州沖縄9高専連携教育プログラム特別選抜（以下「本選抜」という。）は、連携専攻科との連携教育プログラムに基づく編入学試験です。

融合基礎工学科 Web サイト

<https://www.ieng.kyushu-u.ac.jp/nit/>



連携教育プログラム Web サイト

<https://renkei.kyu-kosen-ac.jp/>



工学部の理念とアドミッションポリシー

工学は、物理学や化学などの基礎科学分野における原理と法則をもとに人類文明の持続的発展を恒久的に探究する学問です。工学部は、エネルギー・資源・物質・環境・システムに関する工学の基礎知識と様々な事象に対する理解力と説明能力に加えて、幅広い教養と倫理観及び国際的視野を併せ持ち、「人類文明の持続的発展」を究極の基本理念としながら、工業・科学技術を先導し、産業・研究・教育・行政などの分野で社会に貢献できる技術者・研究者などの人材育成を目的としています。

そのため本学部では、国内のみならずグローバルな視点から工学・科学技術の様々な分野で、究極の基本理念とする「人類文明の持続的発展」に貢献したいという強い意欲と適性を持った学生を受け入れます。

○融合基礎工学科のアドミッションポリシー

基礎学力を十分に備え、自分の考えを論理的かつ明快に説明できる能力を有し、環境・エネルギー問題に代表される多様で複雑なグローバルな課題の解決に強い関心を持ち、関連する学問を積極的に学ぶ意欲と自主性を有する学生を求めます。

目次

1. 出願資格.....	1
2. 募集学科及び募集人員.....	1
3. 出願期間及び提出方法.....	1
4. 出願書類.....	1
5. 選抜方法.....	2
6. 試験日時及び試験場.....	2
7. 障害等のある入学志願者について.....	3
8. 合格者発表.....	3
9. 編入学の時期.....	3
10. 個人情報の取扱いについて.....	4
11. 注意事項.....	4
・九州大学工学部編入学情報.....	5

【出願様式】

- ・令和9(2027)年度九大工学部・九州沖縄9高専連携教育プログラム特別選抜願書(裏面は履歴書)
- ・照合票・受験票
- ・推薦書
- ・志望理由書(兼学習計画書)
- ・住所票

1.出願資格

在籍する高等専門学校長の推薦により令和9(2027)年度連携専攻科への選抜試験に合格し、同専攻科への入学を確約する者とします。

2.募集学科及び募集人員

募集学科	募集人員
融合基礎工学科	20名

3.出願期間及び提出方法

(1) 出願期間

令和8(2026)年6月1日(月)～6月16日(火)午後5時

※ 郵送の場合も、同期間内に必着のこと。

※ 窓口や電話等での対応時間は、土・日曜日・祝日を除き、午前9時～午後5時までとする。

(2) 提出方法

出願書類等については、連携専攻科事務部学生課等の担当課・係に提出し、担当課・係(以下「専攻科事務担当」という。)から、九州大学工学部等教務課へ上記期限内に提出のこと。

なお、提出等については、専攻科事務担当の指示による。

4. 出願書類

編入学願書等の所定の様式は本学部 Web サイト (<https://www.eng.kyushu-u.ac.jp/>) より入手できる。

提出書類等	注意事項
①特別選抜願書	本学部所定の様式を使用すること ※出願時から過去2年以内に英語能力試験(TOEIC 公開テストまたは TOEFL-iBT など)を受験したことがある者は、所定欄にスコアを記入すること。また、記入した場合には、スコア証明書の写し(原本と相違ないことを所属高専で証明したもの)を提出すること
②照合票及び受験票	本学部所定の様式を使用すること
③推薦書	本学部所定の様式を使用し、連携専攻科の学校長が発行したもの
④調査書	連携専攻科の入学選抜時に提出したもの
⑤成績証明書	出身学校長が発行したもの

⑥志望理由書 (兼学習計画書)	本学部所定の様式を使用すること
⑦受験票等送付用封筒	長形3号の封筒に氏名、宛先及び郵便番号を明記し、110円の切手を貼ること
⑧住所票	本学部所定の様式を使用すること

・受験者は、上記①～③及び⑥～⑧を作成し、所定の期日までに専攻科事務担当に提出する。

5. 選抜方法

選抜は、口頭試問及び書類審査により行う。

口頭試問は、学力等の確認及び志望理由書等の内容に関する試問を行う。

試問の審査結果と指導予定教員2名（九大教員1名、連携専攻科に所属する高専教員1名）の所見、調査書、出身学校の成績、志望理由及び学習計画の内容に基づき総合的に評価する。

6. 試験日時及び試験場

(1) 試験日時

月 日	内 容	試験時間
令和8(2026)年 7月10日(金)	口頭試問	16:30～19:00 ※詳細は、受験票送付の際に通知する。

予備日

令和 8(2026)年 7月11日(土)	台風等の不測の事態により、上記日程での試験実施が困難になった際の予備日とする。
-------------------------	---

(2) 試験場

九州大学筑紫キャンパス（詳細は、後日、受験票送付の際に通知する。）

7. 障害等のある入学志願者について

本学では、障害等のある者に対して、受験上及び修学上必要な配慮を行う場合があり、そのための相談を常時受け付けている。

受験上の配慮については、内容によって対応に時間を要することもあるので、令和8(2026)年5月18日(月)までに以下の書類を提出先あてに提出すること。

1. 九州大学入学試験における事前相談申請書 ※所定様式(本学部のホームページより入手)
2. 診断書 ※所定様式(本学部のホームページより入手)
3. 障害者手帳の写し ※所持者のみ
4. 検査結果などの書類の写し ※ある場合のみ

診断書には、診断名、初診日付と最終診察日、具体的な症状とその経過、日常生活上(特に修学上)の支障の程度、試験の際に想定される問題と必要と考える支援について記載すること。

提出先

〒819-0395 福岡市西区元岡 744

九州大学工学部等教務課教務係(伊都キャンパス)

電話 (092) 802-2722 (ダイヤルイン)

8. 合格者発表

次の日時に合格者に通知を発送する。また、合否の結果について、出身学校長に通知する。

なお、合格者発表に関する問い合わせには一切応じない。

発表日時 令和8(2026)年7月27日(月) 16時頃

※ 合格者の受験番号を工学部ホームページに次のとおり掲載するが、これは情報サービスの一環として行うものであり、公式の合格者発表は上記に記載しているとおりである。

工学部ホームページ URL <https://www.eng.kyushu-u.ac.jp/>

掲載予定日時 令和8(2026)年7月27日(月) 16時頃

9. 編入学の時期

編入学の時期は、令和9(2027)年4月1日とし、編入学年次は3年次とする。

10. 個人情報の取扱について

- (1) 出願書類に記載の個人情報は、入学者選抜で利用するほか、次のとおり利用する。
 - ①合格者の住所・氏名等を入学手続業務で利用する。
 - ②入学者選抜で利用した成績等の個人情報は、個人が特定できないかたちで本学部における入学者選抜に関する調査研究で利用する。
- (2) 出願書類に記載の個人情報は、「個人情報の保護に関する法律」に規定されている場合を除き、出願者本人の同意を得ることなく他の目的で利用又は第三者に提供しない。

11. 注意事項

- (1) 願書受理後は、記載事項の変更等は理由の如何に関わらず認めない。
- (2) 受験票は、6月23日（火）頃、直接本人に発送する。
- (3) 連携専攻科への入学を辞退したときは、本募集要項の出願資格を失うため、本学部への入学も辞退したものとする。
- (4) 自然災害等による入試日程への影響が懸念される場合には、本学部ホームページのトップページから実施についての告知をするので確認をすること。

※本学のプライバシーポリシーについては以下のURL を参照すること。（英語のみ）

<https://www.kyushu-u.ac.jp/en/website/privacypolicy>

令和8(2026)年4月

〒819-0395 福岡市西区元岡744

九州大学工学部等教務課教務係（伊都キャンパス）

電話 （092）802-2722（ダイヤルイン）

九州大学工学部編入学情報

1. 編入学年次

編入学生の編入学年次は3年次とする。

2. 卒業の要件

編入学生は、2年以上在学し、所定の単位を修得し、かつ卒業研究の審査に合格しなければならない。

3. 既修得単位の認定

本学部卒業要件単位のうち、入学前に高等専門学校で修得した単位から認定するものは、次のとおりとする。

- (1) 基幹教育科目については、3年次以降の開講の科目を除き、すべてを認定する。
- (2) 専攻教育科目については、入学時の修学指導により、単位を認定することがある。

4. 個人用パソコン（ノート型）の必携について

大学生活では、授業でパソコンを使用するのはもちろん、日常的にパソコンを利用する。学習を進める上で必要な授業内容を記したシラバスや教材、レポート課題や提出期限などの情報、また履修登録や成績の確認など、様々な情報がネットワークを經由して学生に提供される。

そのため、本学では個人用パソコン（ノート型）が必携となっている。入学の際は、学科によって推奨スペック（必要スペック）が異なるので、「個人用パソコンの仕様一覧※」を参照の上、パソコンを準備すること。

※次のWEB サイトから「授業について調べたい」>「個人用パソコン必携化について」の工学部・Ⅱ群及び工学部・Ⅲ群を参照すること。

<https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/targets/student>



5. 大学院について

本学部融合基礎工学科を卒業したのち、さらに深く専門分野について研究しようとする者のために、大学院総合理工学府総合理工学専攻修士課程及び博士後期課程が設置されているので、是非進学して欲しい。

6. 学生納付金及び修学費

(1) 学生納付金

検定料 本選抜においては、徴収しない。（本学分も含め高専で徴収済）

入学料 282,000 円（高専分も含む）

授業料 267,900 円（半期）（高専分も含む）

535,800 円（年間）（高専分も含む）

〔ただし、在学中に授業料改定が行われた場合には、改定時から新授業料を適用する。〕

(2) 大学4年次における1ヶ月の平均修学費（食費・学用品等のすべての経費を含む。）

学生寮 80,000 円～110,000 円

アパート等 100,000 円～150,000 円

7. 融合基礎工学科について

筑紫キャンパスへの交通アクセスや、学科紹介、カリキュラム等についての情報を掲載しているので、参照すること。

<https://www.ieng.kyushu-u.ac.jp/>

